

## 功労賞に石場・前田さんを推薦

北区会は2020年度のグループわ功労賞候補に、石場明さん（いしば・あきら・生環8期）と前田仁子さん（まえだ・ひとこ・福祉11期）の2人を推薦することを1月29日の運営委員会で決定し、理事会に申請。4月7日の理事会で正式に決まりました。コロナ禍で延期になっていた7月のグループ（わ）総会で、他の候補と合わせ表彰される予定です。功労賞は個人で7年、団体で5年の実績が必要で北区会ではこれまで個人6人、団体2グループが表彰されています。

石場さんはK S C在学中は書道部に属し、ボランティア活動に飛び回った。卒業した2004年から15年間にわたり、地元・広陵小学校の仲良し学級で子供たちのお手伝いをしている。88歳の高齢ながら体力・気力は充分。「週2時間だけど、子供たちの相手は楽しいですよ」。先生からも頼りにされており、卒業する子供たちから「石場さんりがとう」と言われる



石場さん



前田さん

時が一番うれしい」という。

前田さんはK S C入学後に大正琴クラブに入り、ボランティア活動を始めた。卒業後は大正琴ブリラで5年間活動。その後2012年にS Cクラブ大正琴を立ち上げ、リーダーとして今日まで活躍している。

ボランティア先は須磨さらくえんなど20か所。懐かしい歌の楽譜をみんなに配り、一緒になって歌うのが人気で施設からの来訪要請も年々増えているという。平成30年には社会福祉協から感謝状を授与されている。

## 芦田区会長は留任

### 20年度 役員・委員決まる

北区会の20年度役員が1月29日の運営委員会で決まりました。芦田区会長が続投となったほか、副会長・会計も留任。ブロック委員も大半が留任となりました。

#### 【20年度役員】敬称略

▽会長 芦田義和 ☎583-1196F y-ashida@kxe.biglobe.ne.jp

▽副会長 木田育義 ☎981-1072 kida1944@ybb.ne.jp

▽副会長・広報 南形徹 ☎594-2011 minami373@star.ocn.ne.jp

▽会計 佐伯義昭 ☎593-5092 yoshisaeki@nifty.com

▽会計監査 長谷川洸士

（●各イベントの問い合わせ、申し込みはブロック委員長まで。コロナ禍のため延期・中止あり。）

▽Aブロック委員長 佐伯義昭 ☎593-5092（会計兼務）

▽Bブロック委員長 芦田義和 ☎583-1196（区会長）

▽Cブロック委員長 木村成男 ☎581-1701

▽Dブロック委員長 庄田洋一 ☎950-2722 ysho@sant@ne.jp

【地域割り】▽A地域＝星和台・ひよどり台・ひよどり北町・ひよどり南町・鳴子

▽B地域＝山田町藍那・小河・小部中里町・鈴蘭台・君影町・北五葉

▽C地域＝泉台・杉尾台・甲栄台・若葉台・惣山町・松宮台・小倉台・筑紫丘・大原・桂木・青葉台・松ヶ枝町・日の峰・山田町下谷上・原野

▽D地域＝花山・幸陽町・大池・藤原台・西山・有野・唐櫃・山田町上谷上・道場町・上津台

### あなたのフレイル度は？

むせるようになった。転びやすくなった……。最近、こんなことはありませんか。年齢と共に、心身の活力が低下し虚弱な状態になる

ことをフレイルといいます。あなたのフレイル度をチェックしてみませんか。トレーナーが計測器を使ってフレイル度をチェックします。研修館大



会議室で、5月に予定していましたが、コロナ禍のため10月に延期します。問い合わせは、芦田義和区会長まで。 090-1969-6692

# 山ガール 里山で大活躍

谷口文子さん

登山歴40年、里山でボランティア13年。根っから山好きの谷口文子さん（生環13期・鈴蘭台在住）に登場してもらおう。

谷口さんはグループ〈わ〉の里山和楽会（道満俊徳代表・12人）の発足メンバーで、北区山田町谷上にある「かがやきの森」（3ヘクタール）の里山整備に携わっている。この春には、近隣住民を招いて自然観察会を開催。和楽会のメンバーが十数人の参加者をかがやきの森一帯を案内した。谷口さんは植物にくわしく、樹木の名前や由来、性質の説明には欠かせない貴重な存在だ。今の季節は満開のアセビやツツジ、クロモジに囲まれて作業する時が一番楽しいという。

和楽会が里山整備に関わったのはKSCのグループ学習の時から。当時の山の所有者に頼まれ、管理と整備を始めた。当時は雑木がびっしり生い茂っていて歩くのも大変だった。間伐を進め、散策コースを作り、50種ほどの樹木に名札をつけて、観察会を訪れた子供たちが安全に学習できるように、工夫して汗を流した。こうして、荒れ果てていた放置林がよみがえり、2016年には環境省の「里山五百選」にも選ばれた。

アウトドア派の谷口さんは20代の頃から山登りを続けており、自慢といえば「百名山」の踏破。「印象深いのは剣岳かな」。外国では中国・四川省のタークニアン(5025m)。ここでは体調を崩していやな経験をした。山登りは夏の単独行が多い

## ボランティアの現場 ⑧



が、今年3月の雪の日には、4時半に起きて六甲山の雪景色を楽しんできた。

ボランティアも幅広くやっており、手話ソング、昔遊び、フォークダンスなど、子供たちや施設のお年寄りに喜ばれる活動をしている。

谷口さんたち和楽会の悩みは里山に関心のある後継者がいないこと。「我々だけでも細々と続けるしかないなあ」というのがメンバーの現状だ。

（取材・写真 南形徹、）

## 和楽会が自然観察会

15人参加、花の里山を散策

里山和楽会（道満俊徳代表）は4月5日10時から、かがやきの森東地区（山田町下谷上）で近隣住民ら15人が参加して春の自然観察会を開きました。春の陽気に恵まれ、道満・谷口・猿橋・待鳥の4人が説明役となって、満開のツツジやヤマザクラ、クロモジが咲き乱れる散策コースを約2時間歩きました。展望台では丹生山の眺望を楽しみながら里山の由来や10年に及ぶかがやきの森の整備の歴史に耳を傾けていました。



和楽会の自然観察会で説明を聞く参加者（写真・芦田義和）

# 趣味の会 コロナ拡大で休会続く

## 合同発表会は来春開催

北区会趣味の会は、5月20日～24日にしあわせの村本館ギャラリーで4講座合同の発表会を開催し、皆さまに日頃の成果を見て頂こうと準備を進めて参りました。ところが、コロナウイルスの感染拡大により、3月～6月はしあわせの村の施設が休館で使えず、KSCも8月いっぱい休校となっています。各例会も中止や延期が相次ぎ、準備ができず、発表会の開催は無理な状況になってしまいました。

今まで発表会に備えて懸命に準備されてきた会員の皆さまには、大変申し訳ありませんが、コロナウイルスの感染拡大が収まるであろう来春まで延期することにしました。また、4講座も9月まで休会とすることに致しました。皆様におかれましては、このような状況をお汲み取りいただき、ご了承頂きますようお願い申し上げます。どうか皆様もご自愛頂き、秋には元気で再会できるよう祈っております。

北区会長 芦田義和



▲写真＝南京町の春節風景（写真の会の作品から）

## 1・2月の例会報告 ㊦は各会の連絡先

【折り紙の会】1月29日にKSCで10人が参加して第33回の例会。樹田みどり講師らの指導で鶴や鬼、「梅に鶯」の色紙などを制作した。第34回は2月26日にKSCで実施した。（道満☎583-3228）

【書道の会】1月20日にKSCのG7で7人が参加して例会。テーマ書は「瑞雪」。楷書は徹底的にマスターを、と講師のアドバイスがあり、5月の合同展用の書を練習した。2月10日には9人が参加して例会を開いた。（土井 ☎583-8797）

【写真の会】1月24日に5人が参加して第18回の例会を開き、北野町と南京町の春節祭を散策。思い思いの風景を撮影した。2月21日にはKSCの教室で第19回の例会を開き、前回撮影した作品の発表

折り紙の制作に励む会員



会をした。（木村☎581-1701）

【絵手紙・ハガキ絵の会】1月9日に8人が参加してKSCのG1教室で第18回の例会を開いた。年末や正月に食べたお菓子やお土産のパッケージを持ち込み自由に描いた。2月13日の第19回の例会では、これまで描いた作品の中で一番気に入ったものを持ち込み、再トライした。（芦田☎583-1196）

▽9月の例会は各幹事から連絡します。

## コロナ騒ぎの中で

近くの町内でコロナ肺炎の感染者が出たという噂が流れた。ご本人はかかり付け医や大病院、保健所を回ったが何処でも診察を断られ、たらい回しにされた。最後に訪れた個人医院が診察してくれ、コロナウイルスのPCR検査もやってもらうことができ、現在は近くの基幹病院に入院中という。ところが、その騒ぎで以後、その個人医院を訪れる患者がぱったり途絶え、とうとう休診に追い込まれてしまった。それを耳にした近所の人たちが「診察ありがとう」「がんばって」と塀や電柱に張り紙をして応援のエールを贈ったという。コロナ騒ぎの中での“ちょっと良い話”。（南）



## 花山梅林だより

観梅の時季をお知らせいたしましたものの、梅開花の頃には予期しなかったコロナの広がりに、休校や地域の行事の中止も相次ぎ、梅の花を愛でるゆとりも無くなってしまいました。それでも引きこもりの息抜きにと、梅林を訪れてくださる方々の、うれしい感想もいただきました。風通る野山で花を愛でながら、思いきり深呼吸出来るひと時を、次なる桜にバトンタッチしたい思いでおります。

はなびらと ともにコロナも 散りゆかん  
花山梅林会 徳原尚世（写真も）

## 秋のバス旅行奈良へ

### 世界遺産めぐりなど4案検討

秋のバス旅行は奈良の世界遺産巡りはどうか、と運営委で長谷川旅行幹事から4プランの提案があり、検討を急ぐことになりました。ご意見はブロック委員を通じてどうぞ。

【プラン①】 信貴山 朝護孫子寺と正暦寺＝谷上－しあわせの村－近畿道－信貴山・朝護孫子寺－昼食－紅葉の正暦寺－近畿道－谷上

【プラン②】 室生寺と談山神社＝谷上－しあわせの村－近畿道－女人高野の室生寺－昼食－楓の談山神社－阪和道－しあわせの村－谷上

【プラン③】 奈良の文化財巡り＝谷上－しあわせの村－第二阪奈－平城京跡－春日大社－昼食－興福寺－東大寺－第二阪奈－しあわせの村－谷上

【プラン④】 奈良の文化財巡り＝谷上－しあわせの村－第二阪奈－大茶釜の西大寺－平城京跡－昼食－薬師寺－近畿道－しあわせの村－谷上

## 北区会20年度の事業計画

区会指針の「情報・親睦・つながり」を基に、会員相互の絆を一層深めていく。（5月現在の状況）

### 【情報】

1) 北区会を4ブロックに分けて各ブロック長から、北区会メール会員約275名に、月1回開催する北区会運営委員会の会議録や各種のイベント情報、ボランティア活動情報を配信する。

2) 「北区会ニュース」を年4回、「ぎやらりーわ」に同封して全会員に配布する。「北区会ニュース」には、区会独自のイベント、ボランティア活動、趣味の会（折り紙・書道・写真・絵手紙はがき絵）の情報を

掲載している。

### 【親睦】

北区会員同士の親睦を図るため、ハイキング、グラウンドゴルフ、バス旅行などを行う。また、会員の趣味を通して親睦を図ろうと4つの趣味の会（折り紙・写真・絵手紙・書道）を毎月開催する。2021年3月には4つの会による合同発表会をしあわせの村本館ギャラリーで開催する。親睦イベントは次のとおり。

- ①春の自然観察：かがやきの森（4月・道満）
- ②春の歴史ハイキング（4月・中止・木田）
- ③趣味の会合同発表会（5月＝来春に延期・道満）
- ④新会員歓迎会（5月＝中止・鬼村）
- ⑤グラウンドゴルフ大会（9月・土井）
- ⑥秋のバス旅行（10月・長谷川）
- ⑦秋の歴史ハイキング（11月・木田）
- ⑧趣味の会 4講座 毎月開催

### 【つながり】

- ①北区内の小学校学習支援（12人が参加）
- ②老人施設 神港園支援（週1回・7人が参加）
- ③真星病院の患者慰問（月1回・5人）
- ④北五葉小の通学見守り（毎日・2人）
- ⑤花山小の梅林整備（月2回・15人）
- ⑥里山整備・自然観察（月2回・15人）
- ⑦有馬温泉観光ガイド（不定期・12人）
- ⑧国際車いす大会支援（4月＝20年度は中止。国際部会と共同支援・7人）（芦田義和記）

**編集後記** コロナウイルスの感染拡大で全国的に自粛ムードが続いており、春の甲子園は早々と中止になりました。しあわせの村やKSC、北区会でもイベントやクラブ活動の中止・延期が広がっています。夏以降はどうなるのか、先が読めません。3月末に村の運動広場をのぞくと、家族連れで満杯、大賑わいでした。早く平穏な生活が戻るよう、祈るばかりです。